

オプトアウト用情報公開文書 2（複数施設研究）

1. 研究課題名	大腸癌肝転移における後方視的予後解析
2. 研究の対象	2015年1月1日から2016年12月31日までに、当院において大腸癌肝転移に対して肝切除術を受けられた方
3. 研究目的・方法	<p>【目的】 大腸癌肝転移のうち肝切除を施行した症例において、無再発生存期間および全生存期間に関する予後因子の同定を行うこと。</p> <p>【方法】 対象となる症例の患者背景、診療情報、病理所見、予後等に関する情報を匿名化の上、研究元へ提供し、解析に供する。</p> <p>【期間】施設承認～2023年3月31日（口延長の可能性あり）</p>
4. 研究に用いる試料・情報の種類	<p>試料：使用しません</p> <p>情報：基本情報（性別、生年月日等）、原発巣総合情報、原発巣病理情報、原発巣術後補助化学療法情報、肝転移診断時情報、肝転移切除前治療情報、肝転移化学療法前情報、肝転移手術前情報、肝転移手術情報、肝転移巣病理情報、肝切除後補助療法情報、予後情報 等</p>
5. 外部への試料・情報の提供	<p>研究元へのデータ提供は、症例ごとの調査票を記載し、郵送します。</p> <p>対応表は、当院の研究責任者が院内で厳重に保管・管理します。</p>
6. 研究組織	<p>研究組織 大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2 TEL：06-6879-3251 代表者：教授 土岐 祐一郎、江口英利</p> <p>研究責任者 大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 江口英利</p> <p>研究事務局 大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科 炎症性腸疾患治療学寄付講座 教授 水島恒和 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 准教授 小林 省 大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学</p>

	<p>助教 野田 剛広、高橋 秀和、西田 尚弘 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2 TEL : 06-6879-3251 FAX : 06-6879-3259</p> <p>参加施設</p> <p>大阪大学消化器外科共同研究会に参加している以下の施設。 大阪大学医学部附属病院、JCHO 大阪病院、JCHO 星ヶ丘医療センター、第二大阪警察病院、医誠会病院、大阪警察病院、大阪中央病院、JCHO 大阪みなと中央病院、大阪労災病院、大手前病院、加納総合病院、川崎病院、河内総合病院、関西ろうさい病院、紀南病院、近畿大学医学部奈良病院、近畿中央病院、国立病院機構大阪医療センター、済生会千里病院、彩都友誼会病院、四天王寺病院、市立芦屋病院、市立池田病院、市立伊丹病院、市立貝塚病院、市立川西病院、堺市立総合医療センター、市立吹田市民病院、市立豊中病院、清恵会病院、田仲北野田病院、多根総合病院、豊中緑ヶ丘病院、済生会富田林病院、西宮市立中央病院、日本生命病院、阪南中央病院、阪和住吉総合病院、市立東大阪医療センター、東宝塚さとう病院、兵庫県立西宮病院、大阪急性期・総合医療センター、大阪国際がんセンター、ベルランド総合病院、箕面市立病院、守口敬仁会病院、八尾市立病院、りんくう総合医療センター、大阪はびきの医療センター</p>
7. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、令和2年12月31日まで下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>【研究責任者】 市立貝塚病院 <u> </u> 外科・ <u> </u> 奥山 正樹 〒597-0015 大阪府貝塚市堀3丁目10番20号 TEL:072-422-5865 FAX:072-439-6061</p> <p>【研究代表者】 大阪大学消化器外科共同研究会 大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 江口英利</p>